地域連携推進会議　開催報告

事業所名	グループホームみずなぎ朝来		
開催日時	令和8年10月22日（木）　13:30～14:30		
開催場所	グループホームみずなぎ朝来　多目的スペース		
出席者	構成員	人数	備考
	事業所職員	3	施設長、副施設長、事務員
	利用者	2	
	地域の関係者	1	近隣幼稚園園長
	福祉に知見を有する方	1	司法書士（成年後見人）
	市町村職員	1	障害福祉係長
議題	1．開会・会議の開催趣旨について 2．事業所の概要・運営状況について 3．施設見学 4．意見交換・質疑応答 5．今後の地域連携について		
協議内容・意見等	1．開会・会議の開催趣旨について グループホームみずなぎ朝来は、令和2年8月に開設し、6年が経過しました。開設当初は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、地域の皆様との交流やつながりを深める機会を十分に持つことができませんでした。今回の地域連携推進会議をきっかけに、地域とのつながりをより一層深め、利用者の皆様が地域の中で安心して生活できる環境づくりにつなげていきたい旨を説明した。 2．事業所の概要・運営状況について 事業所の概要や運営状況について説明を行った。 3．施設見学について 施設内を見学していただき、事業所の概要や日々の生活、利用者の皆様への支援について説明しました。利用者や職員との交流の時間も設け、普段の生活の様子を知っていただく機会となった。 4．意見交換・質疑応答 【施設の環境・生活状況について】 施設内がきれいに保たれており、清潔感があるとの感想があった。また、空間にゆとりがあり、利用者が落ち着いて生活されている様子が感じられたとの意見があった。		

	【研修・支援体制について】 虐待防止や身体拘束等の適正化に関する研修にも取り組まれており、今後も継続してほしいとの意見があった。 【地域との交流について】 近隣幼稚園の園児が施設を訪問し、歌や踊りなどを披露する機会を設けてはどうかとの提案があった。子どもたちとの交流は、利用者にとって良い刺激となり、楽しい時間につながるのではないかとの意見があった。 【施設側の回答】 利用者は外出や外食などを楽しみにされており、園児との交流についても、利用者にとって嬉しく楽しい機会となると考えているため、ぜひ実現に向けて検討していきたいと回答した。 また、これまでは職員体制などの事業から、利用者の希望を十分に実現できないこともあったが、今後は利用者一人ひとりの思いや声を丁寧に受け止め、職員体制や支援方法を工夫しながら、できる限り希望を実現できるよう努めていきたいと説明した。 5. 今後の地域連携について 今回の会議を通じて、地域の関係者に利用者の生活や施設での取り組みを知っていただくことができた。今後は、近隣幼稚園との交流なども視野に入れながら、地域とのつながりを少しずつ深めていきたいと考えている。

※ 個人情報保護の観点から、参加者の個人名は掲載しておりません。